



ALWAYS IN ADVANCE OF TIMES,
DAIDO CORPORATION HAS
STEADILY GROWN BY PROVIDING
SUPERIOR PRODUCTS AND SERVICE.

低臭タイプの環境にやさしいトップコート

SOFT TOP COAT

AU

水性2液柔軟型ウレタン樹脂塗料 [弾性ウレタン塗床材、ウレタン系塗膜防水材の上塗塗料]

水系ソフトトップコートAU

水系ソフトトップコートAU 遮熱型

ホルムアルデヒド放散等級
F☆☆☆☆

非TX

非鉛・クロム

文科省指定6非含有

厚労省指定13非含有

環境に優しい水性タイプのトップコート用ウレタン樹脂塗料です。

伸び率が高く、クラック追従性に優れていますので、弾性ウレタン塗床材、硬質ウレタン塗床材、ウレタン系塗膜防水材、FRP型塗膜防水材、塩ビシート防水材のトップコートや、あるいはメンテナンスの為に塗り替え時のトップコートとして、優れた性能を発揮します。

特長

1 耐候性に優れており、黄変しにくく長期にわたり色あいを維持します。

2 水系ですから、環境に優しいだけでなく引火性がありませんから取り扱いが容易です。

ホルムアルデヒドの放散量が少なく、日本塗料工業会の認定を受けています。
3 FA放散等級 F☆☆☆☆(規制対象外)です。
 日塗工登録番号 D01150

4 トルエン、キシレン、鉛、クロムを含んでおりません。

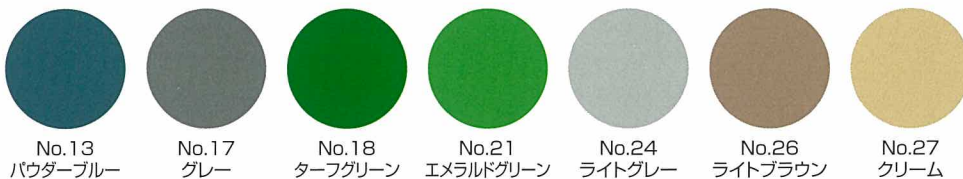
用途

- ユカクリートソフトA、ユカクリートRIZE(ライズ)の新築・改修用トップコート
- ウレタン塗膜防水の新築・改修用トップコート
- FRP防水、塩ビシート防水の改修用トップコート(塩ビシートの上に直接塗装可)
(アスファルト系防水材には塗装できません。ゴムシートに塗装する場合は必ず試験塗装を行い、付着性を確認して下さい。)

Colors

※色見本は印刷のため色調が異なります。 ※ユカクリート標準色見本帳をご参照下さい。

標準色



※白、淡彩及び中彩調色も可能です。

遮熱型

基本的な性能・性質は「水系ソフトトップコートAU」と同じですが、遮熱性を特別に付与したタイプです。

通常のタイプより塗膜の表面温度が12~21℃ほど低くなります。(条件によって変動)

Colors

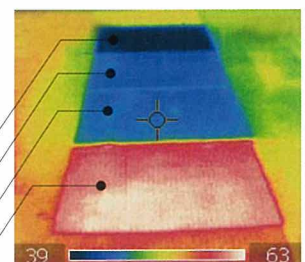
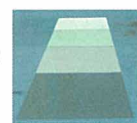
※色見本は印刷のため色調が異なります。



遮熱型の遮熱性能

(ボースイテックストップコートAU No.17グレーの表面が60℃の場合との比較)

品名	表面温度
水系ソフトトップコートAU 遮熱型 遮熱ホワイト	39℃
水系ソフトトップコートAU 遮熱型 遮熱グリーン	48℃
水系ソフトトップコートAU 遮熱型 遮熱グレー	45℃
ボースイテックストップコートAU No.17グレー	60℃



[塗 装 方 法] はけ、ローラー

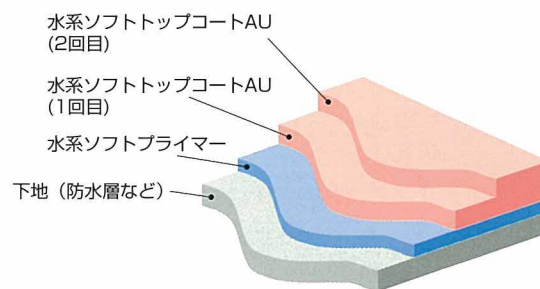
[標 準 塗 付 量] 0.12~0.15kg/m²/回
被塗物の形状、気候、希釈率、塗装方法等によって増減します。

[希 釈 率] 清水で5~10%

[塗 装 間 隔] 16時間以上3日以内(20℃)

[危険物の区分] 主 剤 非危険物
硬化剤 指定可燃物

[保管上の注意] 冷暗所で保管して下さい。ただし水性塗料ですので凍結しないよう0℃以上で保管して下さい。



水系ソフトトップコートAUを塗る場合の塗替え専用プライマーです。

水系ソフトプライマー 水性2液柔軟型ウレタン樹脂塗料

特長

- 1 弾性下地への密着性にすぐれます。
- 2 低臭気、引火性がありません。
- 3 ホルムアルデヒドの放散量が少なく、日本塗料工業会の認定を受けています。FA放散等級 F☆☆☆☆(規制対象外)です。日塗工登録番号 D01180
- 4 環境対応型でトルエン、キシレン、鉛、クロムを含みません。

用途

水系ソフトトップコートAUを塗る場合の塗替え専用プライマー(ゴムシートに塗装する場合は必ず試験塗装を行い、付着性を確認して下さい。)

[標 準 塗 付 量] 0.10~0.12kg/m²/回
被塗物の形状、気温、希釈率、塗装方法等によって増減します。

[希 釈 率] 清水で0~10%

[塗 装 間 隔] 16時間以上3日以内(20℃)

[注 意 事 項] 水系ソフトプライマーは塗替え専用のプライマーです。コンクリート・モルタル面には使用出来ません。下地の状況により、プライマーを省略することができます。

[危険物の区分] 主 剤 非危険物
硬化剤 指定可燃物

[保管上の注意] 冷暗所で保管して下さい。ただし水性塗料ですので凍結しないよう0℃以上で保管して下さい。

可使時間と硬化時間

品 名		5℃	10℃	20℃	30℃
水系ソフトプライマー	可使時間	4	4	4	2
	硬化時間	36	24	16	8
水系ソフトトップコートAU及び遮熱型	可使時間	4	4	4	2
	硬化時間	36	24	16	8

容量と配合比

品 名	配合比(質量)	容 量	塗装面積 (m ² /1缶)
水系ソフトプライマー	主剤:硬化剤=5:1	15kgセット(12.5kg+2.5kg)	125~150/1回/15kgセット
		3kgセット(2.5kg+0.5kg)	20~25/1回/3kgセット
水系ソフトトップコートAU	主剤:硬化剤=5:1	15kgセット(12.5kg+2.5kg)	100~125/1回/15kgセット
		3kgセット(2.5kg+0.5kg)	20~25/1回/3kgセット
水系ソフトトップコートAU 遮熱型	主剤:硬化剤=5:1	15kgセット(12.5kg+2.5kg)	100~125/1回/15kgセット

塗装仕様書

■防水材のトップコート塗替え(遮熱型)

工程	品名	内容	塗付量 (kg/m ²)	塗装間隔 (20℃)
下地		既存の防水層は漏水がなく、十分な強度と柔軟性を維持していることとします。		
下地処理		高圧水洗を行い、それ以外の場合でも雑巾がけのように、念入りにゴミ、泥などの汚れを除去します。		
下塗	水系ソフトプライマー	水系ソフトプライマーを主剤:硬化剤=5:1で混合し均一になるまで攪拌します。 清水で0~10%希釈して、はけ、ローラーで均一に塗装します。	0.10~0.12	16時間以上 3日以内
上塗 (2回)	水系ソフトトップコートAU 遮熱型	水系ソフトトップコートAU遮熱型を主剤:硬化剤=5:1で混合し均一になるまで攪拌します。 清水で5~10%希釈して、はけ、ローラーで均一に塗装します。	0.12~0.15/回	16時間以上 3日以内

■弾性ウレタン塗床材のトップコート塗替え

工程	品名	内容	塗付量 (kg/m ²)	塗装間隔 (20℃)
下地		既存塗膜が弾性ウレタン樹脂系塗床材で、付着性が良好であるものとします。		
下地処理		ワックスが塗付されていないかを確認し、ワックスがある場合はワックスリムーバーなどで除去します。 付着が弱い部分や、傷みがひどい部分をカッターやチップパーなどで除去します。 必ず全面をサンドペーパーがけにより目荒らしを行い、付着物を除去します。 油脂、グリース、タールなどはシンナーか洗剤で除去します。		
下塗	水系ソフトプライマー	水系ソフトプライマーを主剤:硬化剤=5:1で混合し均一になるまで攪拌します。 清水で0~10%希釈して、はけ、ローラーで均一に塗装します。	0.10~0.12	16時間以上 3日以内
上塗 (2回)	水系ソフトトップコートAU	水系ソフトトップコートAUを主剤:硬化剤=5:1で混合し均一になるまで攪拌します。 清水で0~10%希釈して、はけ、ローラーで均一に塗装します。	0.12~0.15/回	16時間以上 3日以内

施工上の注意

- 主剤を開缶後、電動ミキサーで攪拌してから硬化剤を混合し、再度電動ミキサーで攪拌して下さい。
- 缶に残った硬化剤は清水を加えずに、ヘラ等でかき出して下さい。また、希釈水は主剤と硬化剤を十分に混合してから加えて下さい。
清水が硬化剤に直接接触れますと、ゲル化しますのでご注意下さい。
- 夜露の降りる恐れのある場合は、原則として午前中で塗装を終了して下さい。
- 少量を使用する場合は、主剤をよく攪拌してから、主剤、硬化剤を秤で量って使用して下さい。
- 他の水性塗料との混合は避けて下さい。
- 下地の状況により下塗を省略することができます。
- 同一床面では休まず一気に仕上げして下さい。休むと色の差や段差ができることがあります。
- 溶剤系塗料と比較して塗装時から硬化中の色の変化が大きいため、塗装直後と乾燥後の発色にかなりの差がありますのでご注意下さい。
- 下記のような場合は原則として塗装は避けて下さい。
 - 塗装後16時間以内に降雨の恐れのある時。
 - 強風下、塵埃などが付着する恐れのある時。
 - 5℃以下または、湿度80%以上の時。
 - 炎天下の場合など被塗物や気温が異常に高温の時。
- 塗床材、防水材の施工後に上塗する場合は、表面が汚れないうちに速やかにこの上塗塗料の施工をして下さい。
- 厚付けすると発泡、中膿み等の不具合の原因となりますので、たまりをつくらぬ様に塗装して下さい。
- ゴムシートへは試験施工の上塗装して下さい。
- 小分けにする際、開缶し電動ミキサーでよく攪拌した後、取り分けて使用して下さい。